

北海道千歳高等支援学校キャリア教育全体計画



教科等の目標の基本的な考え方

一人一人のキャリア発達を形成していくために必要な意欲・態度や能力を育てる基盤

- ・国語、社会、理科、数学、保健体育、家庭、情報、外国語の指導は、職業に関する教科又は主として専門学科において開設される各教科等と密接な関係の中で働く生活の基盤となるよう指導にあたる。
- ・美術、音楽の指導は、対人関係や将来の余暇活動に重点を置いて、生活の中で使える音楽的、美術的な指導内容とし、実践的で活動的な内容を取り上げるよう指導にあたる。
- ・体力づくりの指導は、望ましい生活習慣や働く生活に必要な体力の向上をねらいとして指導にあたる。
- ・特別な教科 道徳、自立活動の指導は、道徳的心情や意欲、自主的な判断や行動、個々の障害の改善・克服のために教育活動全体を通じて指導にあたる。
- ・特別活動の指導は、集団での活動を通して、対人関係や社会性の定着をねらいとして指導にあたる。

以上の考え方を踏まえ、本校のチェックリストを基に個別の教育支援計画、個別の指導計画の目標に反映させる。

各教科シラバス

一人一人のキャリア発達を形成していくために必要な意欲・態度や能力を育てる指導計画

各教科シラバス(年間の指導計画)の作成にあたっては、題材ごとに指導内容を段階的にすることで、一人一人のキャリア発達を支援する内容がより具体化され、キャリア教育を形成していくために必要な意欲、態度、能力などの指導がより計画的に指導ができるよう工夫する。

評価

一人一人のキャリア発達を形成していくために必要な意欲・態度や能力を育てる

- ・本校のチェックリストより、一人一人の「卒業後の社会生活」を見据えて評価することで、生徒と保護者、教職員が良さや課題を知り、キャリアを形成していくために必要な意欲・態度や能力の向上を促すよう指導にあたる。
- ・本校のチェックリストは、生活する力、対人関係形成力、働く力、働く意欲、態度、姿勢のチェック項目から良さや課題、目標を明確にするとともに生活上の課題や障害特性による課題を明確にしている。キャリア教育は、将来の社会人・職業人として自立するために、発達させるべき能力や態度があるという前提に立って、各段階で取り組むべき課題を明らかにし、日々の教育活動を通して達成させることを目指すことから、本校のチェックリストの評価を基にキャリア教育を効果的に実践し、個別の教育支援計画、個別の指導計画で評価する。